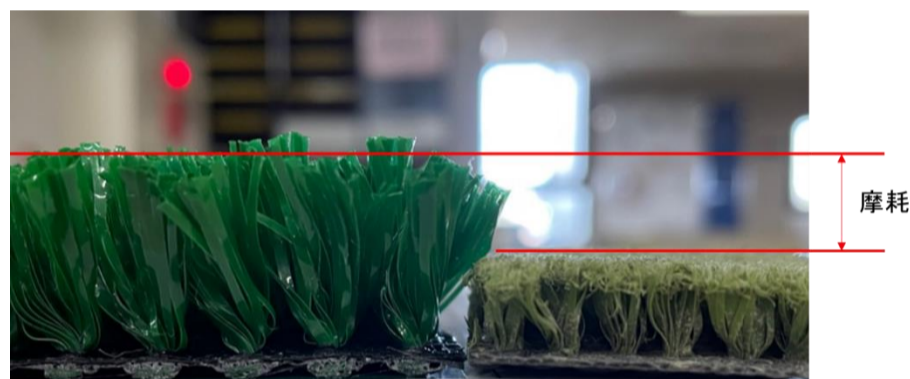


テニスコートの人工芝から **マイクロプラスチック** が発生しています！

マイクロプラスチックとは？

マイクロプラスチックとは、微細なプラスチックごみの総称で、5ミリメートル以下のものを言います。環境中に出てしまった使用済プラスチックはすぐには分解されることなく、河川などから最終的に海に流れ着きます。海を汚し、海の生き物がこうした漂流ごみ（マイクロプラスチック等）をエサと間違えて食べてしまうなど、生態系への影響が世界的な問題になっています。

人工芝が摩耗してマイクロプラスチックが発生



使用前の人工芝

使用により摩耗した人工芝

利用者の皆様がテニスコート内を移動する際のスライド負荷や紫外線による劣化で人工芝の表面部分が摩耗することによりマイクロプラスチックが発生する原因となっていることが考えられます。

こんな対策を行っています

多摩市では人工芝製造企業と一緒に市内のテニスコートでマイクロプラスチック流出抑制のための実証実験を実施しています。この実証実験で一定の効果が確認できた方法として不織布を取り付けたフィルターを側溝内に設置しています。このフィルターは定期的に交換が必要のため、ボランティアの方に交換作業にご協力いただいています。



その他詳細は多摩市公式ホームページをご覧ください。

多摩市くらしと文化部スポーツ振興課
(042-338-6954)